

# 東都医療大学図書館通信

## 国試対策に！ DVD教材『基礎からのナビゲーションシリーズ』

～メビウス教育研究所 蜂谷先生の講義が収録されています～



『人体の基礎』全7巻/医教



『疾病の基礎』全10巻/医教



『自然科学の基礎』全7巻/医教

4年生の皆さん。国試対策は順調ですか？ いよいよ国試本番まで5ヶ月程度。基礎を固め、問題集を複数回終えている人もいらっしゃることでしょう。問題を解いていく中で、「あれ？これはまだ理解してないかな？」「わかるようにならないような…不安だなあ」と感じることも多いかと思われまます。そんなときはぜひ図書館にある教科書や参考書を利用しましょう。わからないままにして、もし本番でその問題が出題されたとしたら…悔やんでも悔やみきれません。覚えることがたくさんで、途中で投げ出してしまうこともあるかもしれませんが、自信をもって国試に臨めるよう、ひとつひとつ理解を深めていきましょう。

もしも、基礎的な知識がまだ不安…という人がいたら、ぜひ蜂谷先生のDVD教材『基礎からのナビゲーションシリーズ』をお勧めします。国試に必要な基礎知識を、蜂谷先生が丁寧に解説して下さいます。DVDを視聴してから問題集にとりかかると、この勉強方法をとっていた先輩方も多くいらっしゃいました。国試対策として毎日1本、視聴してみてもいかがでしょうか。

\*低学年の皆さんには『自然科学の基礎』全7巻もお勧めです。高校の理数系科目を基礎から学び直したい方向けに、複数の講師の先生が講義してくださっています。

## 学生選書ツアーが開催されました！

去る9月6日(火)、紀伊國屋書店さいたま新都心店にて第4回学生選書ツアーが開催されました。台風が心配されるなか天候にも恵まれ、皆さん楽しそうに選書してくれました。ツアーの様子は来月号で特集いたします。



## 8月中旬～9月中旬までに納品された図書・雑誌など

### ＜図書＞

『国民衛生の動向 2016/2017』 『子ども白書 2016』 『日本医薬品集 医療薬 2017』

『女性白書 2016』 『労働衛生のしおり 平成28年度版』 『国民の福祉と介護の動向 2016/2017』

『医療白書 2016/2017』

＜雑誌＞ ※下記OPACをご参照ください。

<http://www.lib-finder2.net/tohto/servlet/New?findtype=1>

## 廣川書店による出張販売のご案内

看護・医療系図書が10%OFFで購入できます！

### 展示販売のお知らせ(後期)

展示販売	納品
10/4(火)	10/11(火)
11/1(火)	11/8(火)
12/6(火)	12/13(火)

時間 : 12:30 ~ 13:10

場所 : 1F 食堂

書店 : 廣川書店

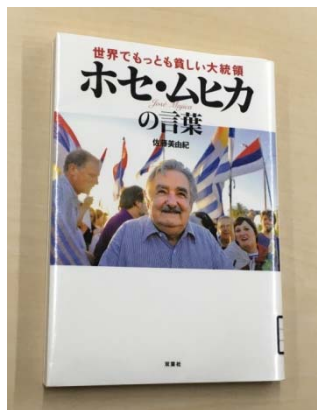
TEL : 027-322-4804

Mail : [takasaki@hironaka-books.co.jp](mailto:takasaki@hironaka-books.co.jp)

※日程変更等生じた場合は、別途お知らせ致します。

## 「ホセ・ムヒカの言葉」

高齢者看護学助手 福澤知美



『世界でもっとも貧しい大統領  
ホセ・ムヒカの言葉』

佐藤美由紀/著/双葉社/刊

「貧乏な人とは少ししかものを持っていない人ではなく、無限の欲がありいくらあっても満足しない人だ」— これは南米ウルグアイ政治家のホセ・ムヒカ氏が、大統領任期時に会議で発した言葉です。

ムヒカ氏は2010年3月1日に第40代ウルグアイ大統領に就任し、世界で最も貧しい大統領(2015年3月1日に5年の任期を終えて現在は一国家議員)と呼ばれ、質素な日常生活に注目されていました。そして2012年にリオ・デジャネイロで開催された国連会議でのスピーチが世界中の人々に知られ、称賛されました。その中の一節が上記の言葉です。

この会議は地球環境の未来を全世界のリーダーで議論していくというものでした。この時のムヒカ大統領の演説は現代の環境や人々の生活について赤裸々に語っており、衝撃的なスピーチとして世界中に広まりました。

ムヒカ氏は「現代の消費主義社会の中でどこまで世界を良くしていけるのか、消費が世界を壊しているにも関わらず、高価な商品やライフスタイルのために人生を放り出している。しかし消費が止まると経済が麻痺し、経済が麻痺すれば不況となるため、人々がもっと働き、もっと売る、使い捨てる社会を続ける悪循環の中にいる。そのことに気付いている人は全世界にどのくらいいるのか、その解決方法を導かなければならない」と話しています。物を得ることで物欲は満たされても、毎日働くこと、お金を得ることだけに囚われると、心の豊かさがなくなる懸念があるということです。

看護の話とは異なるように感じるかもしれませんが、看護師として働くうえで心の豊かさは大切なものです。看護は機械的、マニュアル通りにはいきません。今、看護師を目指す皆さんが得たいものは何でしょうか。

何が幸せか、その基準は個人差があると思いますが、ムヒカ氏はこう言っています。「愛を育むこと、人間関係を築くこと、子供を育てること、友達を持つこと、そして必要最低限の物を持つこと、発展はこれらをもたらしべきである」と。

人生を豊かにするような出来事や経験をたくさんすること、それは人と人のコミュニケーションで必要不可欠となる引き出しです。そしてそのスキルはお金で買えるものではなく、人生経験や様々な学びから培われていきます。

学生の皆さんにとって看護関係の本から学びを深めることはもちろん大切ですが、時事問題に目を向け知識を増やすことも、物事に対して視野を広げて考える良いきっかけになると思います。

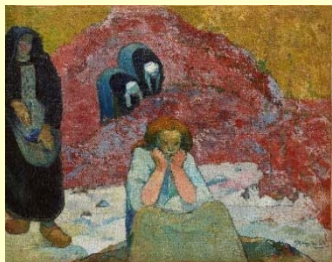
この「ホセ・ムヒカの言葉」という本には、国連会議で称賛されたスピーチ全文はもちろん、ムヒカ氏の哲学とともに印象に残る言葉がたくさん散りばめられています。

読書の秋といわれる時季です。興味がある方は、ぜひ手に取って下さい。

## ゴッホとゴーギャン展



19世紀末に活躍し、現在でも多くのファンを魅了する画家、フィンセント・ファン・ゴッホ(1853-1890)とポール・ゴーギャン(1848-1903)。本展は二人の画家としての関係性に焦点をあてた、日本初の「ゴッホとゴーギャン展」です。ゴッホとゴーギャンは生い立ちや性格、そして絵画表現も大きく異なりますが、彼らは親しい交友関係を築いています。1888年には南仏アルルで約2ヶ月の共同生活を送り、それぞれが「最高傑作」と認めた2点のアルルの「収穫」が生み出されました。今回、このアルルの「収穫」2点が特別に展示されます。特にゴーギャンの「収穫」《ブドウの収穫、人間の悲惨》は日本初公開となり、必見です。世界的にもみても借用が難しいことで知られる二大巨匠。今回の企画で二人の関係を知り、新たな一面を発見する機会となるでしょう。



(上・左)ポール・ゴーギャン《針掛け椅子のひまわり》1901年 E.G. ビュルシ・コレクション 財団 ©Foundation E. G. Bahre Collection, Zurich / (上・右)フィンセント・ファン・ゴッホ《ゴーギャンの椅子》1888年 11月 ファン・ゴッホ美術館 (フィンセント・ファン・ゴッホ財団) ©Van Gogh Museum, Amsterdam (Vincent van Gogh Foundation) / (下・左)フィンセント・ファン・ゴッホ《収穫》1888年 6月 ファン・ゴッホ美術館 (フィンセント・ファン・ゴッホ財団) ©Van Gogh Museum, Amsterdam (Vincent van Gogh Foundation) / (下・右)ポール・ゴーギャン《ブドウの収穫、人間の悲惨》1888年 11月 オールドロップ・ゴー美術館 ©Ordrupgaard, Copenhagen Photo: Anders Sune Berg

会場: 東京都美術館 企画展示室(〒110-0007 東京都台東区上野公園 8-36)  
会期: 2016年10月8日(土)~12月18日(日) 休室日: 月曜日、10月11日(火) ※ただし、10月10日(月・祝)は開室  
開室時間: 9:30~17:30 ※入室は開室の30分前まで 夜間開室: 金曜日、10月22日(土)、11月2日(水)、3日(木・祝)、5日(土)は9:30~20:00 (入室は開室の30分前まで)  
観覧料: 高校生~800円、大学生・専門学校生1,300円、一般~1,600円、65歳以上1,000円 ※中学生以下は無料 ※身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添いの方(1名まで)は無料 ※いずれも証明できるものをご持参ください。

## 秋の訪れ



9月中旬になり、少しずつ秋が近づいているのを感じます。あちこちで曼珠沙華をみかけるようになりました。上の写真ははじめてみつけた黄色の曼珠沙華。「深い思いやり」という花言葉をもち、ご先祖様に感謝するという想いが込められているそうです。きれいなピタミンカラーですね。